

今、ワゴンRがお買い得!!

どちらか プレゼント!!

ワゴンR Aプラン ドラレコパック

ワゴンR Bプラン ナビゲーション



期間：2020年6月から 対象：ワゴンR全機種 条件：受注月登録条件
詳しくはスタッフにお尋ねください。



クラリオン製AM/FMラジオ付きCD/USBプレーヤー	ドライブレコーダー
クラリオン製AM/FMラジオ付きCD/USBプレーヤー	CA3J 24,640円
アタッチメント	C9Y4 2,750円
1DINポケット	C014 1,375円
スクリュ	C002 220円
ドライブレコーダー	CA68 37,730円
ドライブレコーダー（後方録画用）	CA6B 36,850円
クリップセット	CA6M 396円
合計	103,961円



パナソニック製エントリーナビゲーション（本体+取付費）
CA73 121,605円

見逃せないポイント 1 HYBRID

モーターで低燃費をアシストする、マイルドハイブリッド!いつもの運転でスマートなハイブリッドが、毎日のドライブを後押しします。

見逃せないポイント 2 デュアルセンサーブレーキサポート

事故を未然に防ぎ、お客様の万一のときの安全を確保するために、運転をサポートする様々な技術で、ヒヤリとする場面も限りなくゼロに近づけていきます。

見逃せないポイント 3 お求めやすい価格!

ワゴンR FAは、スズキセーフティサポートが装備されて、116.38万円から。もちろん、サポカー補助金対象車です。

ワゴンRはサポカー補助金対象車。7万円 (消費税込)

軽ワゴン No.1 の低燃費

HYBRID FX、HYBRID FZ、ステイグレイHYBRID X 他社にも同等燃費の車がありません。
※2 軽ワゴン全高1,550mm以下の軽自動車。WLTCモード走行燃費(国土交通省審査)に基づく。2019年12月スズキ調べ。

燃料消費率※1 (国土交通省審査) **25.2 km/L**
WLTCモード※2 2WD・CVT車

市街地モード※2: 23.0km/L
郊外モード※2: 26.5km/L
高速道路モード※2: 25.4km/L

※WLTC=Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle

衝突被害軽減ブレーキ

- デュアルセンサーブレーキサポート
- 誤発進抑制機能
- 車線逸脱警報機能
- 先行車発進お知らせ機能
- 全方位モニター用カメラ
- 後進時ブレーキサポート
- 後方誤発進抑制機能
- ふたつき警報機能
- ハイビームアシスト
- ヘッドアップディスプレイ



ワゴンR ハイブリッドFXは 車両本体価格(一例) **128.04万円**
660 2WD CVT車 4人乗り (WFXB-AJ2)
●写真の全方位モニター用カメラパッケージ装着車は7.48万円高(消費税込)

ワゴンR ハイブリッドFZは 車両本体価格(一例) **142.12万円**
660 2WD CVT車 4人乗り (WFZB-AJ2)
●全方位モニター用カメラパッケージ装着車は7.26万円高(消費税込)

ワゴンR ステイグレイ ハイブリッドXは 車両本体価格(一例) **150.15万円**
660 2WD CVT車 4人乗り (WSXB-AJ2)
●写真の全方位モニター用カメラパッケージ装着車は7.26万円高(消費税込)

ワゴンRはサポカー補助金対象車

65歳以上※の方を対象に

安全運転サポート車の購入を支援する制度です。

適用車種条件 **①対歩行者 衝突被害軽減ブレーキ ②ペダル踏み間違い急発進抑制装置** } **①+②または①のみを搭載した車両**

★サポカー補助金について ●2021年3月末時点で満65歳以上となる運転者が対象となります。●補助金の対象は、審査委員会の審査を経た車両で、「デュアルセンサーブレーキサポート」または「デュアルカメラブレーキサポート」及び「誤発進抑制機能」装着車は、登録車10万円、軽自動車7万円、中古車4万円、「デュアルセンサーブレーキサポート」または「デュアルカメラブレーキサポート」装着車は、登録車6万円、軽自動車3万円、中古車2万円となります。ただし、中古車にあらかじめ搭載されている安全装置が適切に作動する状態であればなりません。★ランディの場合は、「エマージェンシーブレーキ」及び「踏み間違い衝突防止アシスト」装着車、または「エマージェンシーブレーキ」装着車となります。●新車の場合は、2019年12月23日以降に新車新車登録(登録車)または新車新車検査届出(軽自動車)された自動車対象となります。★同日以降に補助対象に追加された車種につきましては、追加された日から対象となります。★中古車の場合は2020年3月9日以降に中古車として登録(登録車)または検査交付(軽自動車)された自動車対象となります。●補助金の交付を受けた新車・中古車については、新車新車登録・届出または中古車として登録・自動車検査交付された日より1年間、原則として同一の者による使用(車検証上の使用者名義を変更しないこと)が必要となります。●自家用自動車については、補助金の交付は、1人につき1台限りで、法人名義での購入は対象外となります。●事業用自動車については、法人名義の場合、雇用する65歳以上の運転者の人数が上限となります。●申請総額が予算額を超過次第、終了となります。●車両登録・届出(中古車の場合、自動車検査交付)後、原則1ヶ月以内に審査機関に補助金交付申請書が受理される必要があります。補助金交付決定後、申請者に直接交付されます。●交付申請書の様式は、(一社)次世代自動車振興センターのホームページにおいて公表されています。

★制度の詳細や申請手続き等については、経済産業省や国土交通省、(一社)次世代自動車振興センターのホームページをご確認ください。

※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
★記載の車両本体価格は消費税率10%に基づいています。車両本体価格はタイヤパンク応急修理セット・ジャッキ付で、保険料、税金(除く消費税)、登録等に伴う費用および付属品価格は含みません。車両本体価格は参考価格です。価格は販売会社が独自に定めていますので、詳しくは各販売会社にお問い合わせください。
リサイクル料金が別途必要となります。●掲載写真の色は印刷のため実際とは異なる場合があります。●2 WLTCモード市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード高速道路等での走行を想定。●3 JC08モード走行は10・15モード走行に比べ、より実際の走行に近くなるように新たに設けられた試験方法で、一般的に燃料消費率はやや低い値になります。